

ファブテラス通信

Fab Terrace Iwate News Letter

第12号

平成31年1月31日発行

企画・発行／岩手県商工労働観光部ものづくり
自動車産業振興室

編集／特定非営利活動法人ゴーフワードジャパン

『メーカー訪問記』 vol.2



県内のデジタルものづくりを楽しんでいるメーカーさんを訪ねてその魅力をお聞きするコーナー。第2回目は、ラジコンヘリの機体を3D CADで製作しているという、戸澤義則さんのお宅を訪問させていただきました。

盛岡市内、高松の池近くの閑静な住宅街にあるお宅にお邪魔すると、暖かい笑顔でプラモデルや3Dプリンターで製作したオブジェが綺麗なケースに展示されている部屋に通していただきました。

展示されていた作品の中には奥様のリクエストで製作したという、紅の豚に登場する赤い飛行機もありました。

子供の頃からプラモデル作りをするなど、元々ものを作るのが好きだったという戸澤さんは、土木関係の3D測量のソフトを扱っていて橋野高炉跡の3Dモデルを500枚くらいの写真から作成した経験があるとのこと。

一方で、趣味のラジコンヘリは20年以上続けているそうです。

最近では仕事を通じて得た3D CADの知識を活かして、ラジコンヘリのオリジナル機体を製作している最中とのこと。機体を置いている別室の作業場所も見せていただきました。そこには零戦の金属製スケルトンモデルも有って模型好きにはたまらない宝庫のようでした。



電動ドリルをボール盤のように固定するように3Dプリンターで作成したものなど、治具や工具にも色々工夫されているようでした。

使用している3D CADアプリは、Rhinoceros（ライノセラ）というソフト (<https://www.rhino3d.co.jp/>) で、戸澤さんには馴染んでいるとのこと。お話を伺いながら戸澤さんにRhinocerosの紹介をしていただく機会を持ちたいと思いました。





戸澤さんからは「一人で物作りをしているので、情報が不足しているように思うので、ノウハウを交流する場や機会などが欲しい」という希望がありました。ファブテラスいわての活動として、メイカー（もの作りをする人）同士の交流に、もっと力を入れていきたいと思いを強くして訪問を終えました。



ファブラボ紫波で子供向けワークショップが開催されます！ ～輪ゴムレーザーガンを作ろう！～ in オガール

2月17日と24日の両日、ファブラボ紫波で子供向けワークショップ～輪ゴムレーザーガンを作ろう！を開催します。第3回メイカー塾でも大好評だった輪ゴムレーザーガンを無料で作成できます。



レーザーカッターで切り出したパーツに色ぬりをして 自分だけの輪ゴムレーザーガンを作ろう！

日時：2019年2月17日（日）、24日（日）

午前の部 10:30～12:00（10:00 受付開始）

午後の部 13:30～15:00（13:00 受付開始）

場所：紫波町情報交流館 市民交流ステージ

（岩手県紫波郡紫波町紫波中央駅前二丁目3番地3）

対象：5歳～小学生 ※保護者同伴のこと

講師：野村 行憲（NPO法人ゴーフォワードジャパン理事）

檜山 雄介（FabLab Shiwa/OGAL-LAB スタッフ）

定員：各回15名

参加費：無料

※レーザーガンの加工にマジック等を使用します。

汚れてもよい服装でお越しください。



☆事前申し込み不要☆

当日、直接会場にいらしてください♪

ファブテラスいわて イベント予定

3月10日（日） 第4回メイカー塾

3月24日（日） ミシンワークショップトライアル版～帆布を使ったマイバッグ作り～